

# 令和6年度 地域循環共生圏づくり支援体制構築事業

活動団体の活動におけるテーマ

『 物流改善で観光地住民満足度向上 』

活動地域： 沖縄県 八重山郡

活動団体名： 八重山離島配送協議会

中間支援主体名： 八重山離島の物流課題解決プロジェクト

# 活動団体と地域の紹介



3市町からなる八重山は  
石垣島を拠点として  
年間100万人以上の観光客が訪れます

島を守り伝統を紡ぐ 離島生活の物流事情



離島の売店は品揃えが限られており、  
石垣島への定期的な買い出しが欠かせません。  
住民は客船や飛行機で石垣島に移動し、  
一度に大量購入。

利用者のために無料配送する構造は30年以上前から  
続いていますが統一したルールはなく、  
船会社やスーパーの負担になっています。

島嶼地域ならではの物流システムを改善するため、船会社、スーパー、離島売店など  
様々なステークホルダーが民間主導で地域課題に向き合っています。

「八重山はひとつ」 課題解決しながら地域の経済循環も可能にする  
八重山離島配送協議会

# 活動計画（概要）

物流改善＝離島生活に好影響＝離島を守る人が育つ  
島を開発せず守りながら 小さな不便を解消  
離島特産品も直売し 経済も潤う地域循環



- ・ 協議会定例開催
- ・ 共通ルールの整備
- ・ 離島コミュニティ連携



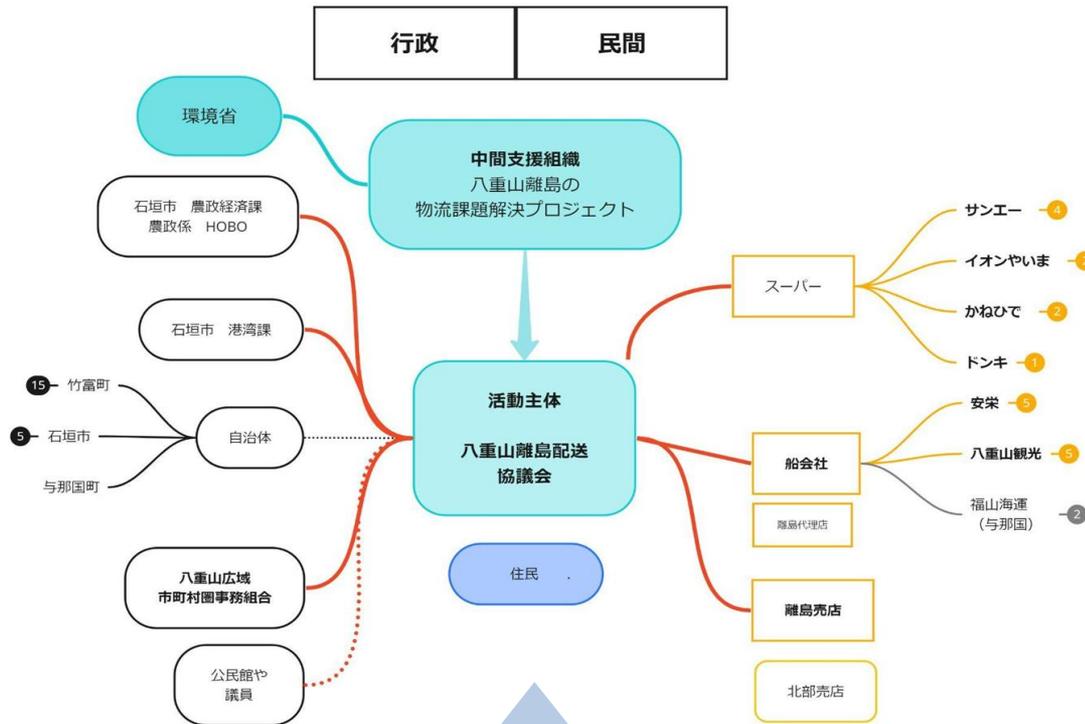
- ・ 離島へ物流システムの向上
- ・ 共通ルールの策定と実施
- ・ 離島住民生活の質向上
- ・ 地元製品の販売促進と向上
- ・ 住民意見を反映した構造化
- ・ 離島ごとの活動者、賛同者
- ・ 離島部会の協力

## 地域の現状

- ・ 小さな不便が重なる島嶼地域では地域の人材が流出
- ・ 離島売店は高単価のため、住民は石垣島に買物、離島売店は売れ行き悪化の悪循環
- ・ 石垣島に依存する生活必需品
- ・ 貨物船に冷蔵設備がなく、客船に積まれた夥しい商品は安全航路の影響も懸念されています

# 目指す“地域プラットフォーム”のイメージ

## 現時点での体制



現場を熟知したファシリテーター  
 住民を奮い立たせる活動者  
 取組みを構造化する技術者

「昔からそうだから」を  
 変容させ継続する情熱

自分事に置き換えられるよう  
 構造化し、一般化、定着  
 し、地域に自信を持つ

販売者、輸送者、地域の  
 拠点が連携して  
 購入も販売もできる

例) 離島の野菜を石垣市  
 で販売可能

# ローカルSDGs事業の詳細

## 地域プラットフォームで生み出そうとしているローカルSDGs事業の詳細

- スーパー4社 → ルール統一化・協働配送・離島売店と協働
- 船会社各社 → ルール統一化・冷蔵システム
- 各離島売店 → 物流拠点化・協働進化・石垣市スーパーと協働
- 自治体など → 予算、計画、

↓ 具体案 構造案 ↓

各組織の独自ルールを改善し統一 → 利用しやすく持続可能化  
離島売店を協働化しDX導入による一元物流管理  
スーパーの販売価格＝離島売店の仕入れ価格 を見直し  
離島地域産品を石垣市スーパーで販売できる経済循環構想

↓ 一般化 持続可能化 ↓

離島売店の高単価が改善され、商品は高品質で届く  
離島商品は石垣市で販売でき、島生活の不便解消  
観光地住民満足度が向上 地域を支える人が育つ 増える

# 3か年状態目標

## 2026年度末の状態目標

離島売店と石垣市スーパーの物流連携が始まり、離島売店の商品単価に変化が起き始めている  
離島売店の拠点化が進み、離島ニーズの窓口となっている  
協働配送が構造化され、必要な車両が検討、導入に向けた取組みが始まる  
地域課題に対し、各離島で変化と改善の認識が広まっている

## 2025年度末の状態目標

各離島単位で協議会部会 の組織ができ始め 活動者、理解者が増え始める  
協働配送構想が4スーパーで試験的に始まる  
離島売店の物量データマイニング完了  
客船の船積みルールが見直され、貨物輸送に移行がはじまる  
台風災害時に離島売店から必要物資情報が協議会を通じて共有され、最短で最大量が届く連携ができる

## 2024年度末の状態目標

必要なステークホルダーの協議会定例参加  
各離島売店の理解  
既存ルールの改善が始まり、地域住民に「協議会の効果」が広まる  
協議会への関心が高まり、離島活動者、理解者が少し増える  
離島売店のDX化試験テスト  
離島ニーズ、課題感共通認識、石垣市4スーパー物流データマイニング

# 活動計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
共通の予定	<p>◆キックオフ（ブロックごと）</p> <p>ステーキホルダーミーティングを1回以上開催</p> <p>中間共有会（ブロックごと）</p> <p>経費執行可能期間</p>												
活動団体の予定①	<ul style="list-style-type: none"> <li>第2回離島配送協議会開催</li> <li>ステーキホルダーが持つ課題の一致</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回協議会開催にむけ各着席者へ準備促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第3回協議会開催</li> <li>船会社約款を守るためスーパー側の取り組みの提示</li> <li>上記を離島地域に告知</li> <li>竹富町と連携</li> <li>各スーパーの物量データ集約</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各離島で協議会の支部会発足の促進</li> <li>新ルール（ケース品は貨物積載）の開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第4回協議会開催</li> <li>新ルール実施後地域の反応データ分析</li> <li>各離島で仲間作り（離島の支部会活動者）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4スーパー内で離島物産フェアのプロトタイプ開催</li> <li>離島売店を専属とした石垣市スーパー商品の仕入れ業務提携のプロトタイプ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第5回協議会開催</li> <li>客船個数制限の実施 既存1店舗5箱→2箱など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>離島売店を窓口とした石垣市スーパーへの注文窓口のプロトタイプ実施（候補地：困難地域である西表島上原地区や波照間島）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第6回協議会開催</li> <li>離島売店拠点化にむけ、石垣市スーパーと仕入れ価格についての調整開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>離島売店拠点化のフィードバックと評価</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>第7回協議会開催</li> <li>他の離島売店でも同様の拠点化開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4スーパー商品の共同配送に向けた構想</li> </ul>	
活動団体の予定②						八重山観光フェリーによる 新貨物船の運航開始							
中間支援主体の予定①	<ul style="list-style-type: none"> <li>離島売店訪問、店主と情報交換</li> <li>協議会開催後の振り返り</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回協議会にむけステーキホルダー個別対面</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データマイニング</li> <li>各離島の船会社代理店と協議、連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回協議会にむけステーキホルダー個別対面</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>新貨物船運航の積載量や機能に応じた、物流構造の構想</li> <li>次回協議会にむけステーキホルダー個別対面</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新ルール実施のチラシデザイン、印刷 配布等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回協議会にむけステーキホルダー個別対面</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>離島売店のデータマイニング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>次回協議会にむけステーキホルダー個別対面</li> <li>次の離島売店協働にむけた連携補助</li> </ul>			
		◆中間支援ギャザリング①							◆中間支援ギャザリング②				
中間支援主体の予定②	①団体の資料づくり補助	左記①	左記①	左記①②	左記①②③	左記①②③④	左記①②③④⑤	左記①②③④⑤	左記①②③④⑤	左記①②③④⑤	左記①②③④⑤	左記①②③④⑤	
			②仲間作りのため各離島訪問オンライン開催	③離島7つの公民館や商店、住民等を訪問、協議会の理解と連携促進強化	④離島で協議会支部会づくり準備	⑤支部会の連携強化 オンライン報告会							

# 中間支援主体より

## 中間支援主体の紹介

八重山離島配送協議会が円滑に進むよう、各ステークホルダー間、地域の調整役など実行  
離島配送の現場担当者や初級地域公共政策士が所属し、専門的で現場の声をキャッチしながら活動しております

## 活動団体の取組へのコメント、中間支援の方針・計画

協議会活動は課題を抱える組織も多く活動は積極的。  
活動団体の民間組織は本業と同時進行で大変ですが、仲間作りで活動者が増えてゆくことで、進行もしやすくなります。

離島住民と最前線で接しながら、声を反映できる立場を活用してください  
地域に根差した事業を行いながら、地域課題解決につながる本活動に期待します。

過去にない取組みなので、各メンバー間のスムーズな情報交流が重要と考えます。  
地域を見据え抽象度を上げ、構造や機能面では具体性を持ち解像度を上げた視点がカギとなります。